

- 問1 各都道府県における、行政の中心地（役所がある場所）のことを何といいますか。
- 問2 日本で一番長い川として知られ、豊かな水を利用して広い平野で米づくりがさかんに行われている川の名前は何かですか。
- 問3 等高線の間隔（線のあいだ）がせまくなっているところは、土地の様子がどうなっていることを表していますか。
- 問4 栃木県（とちぎけん）の県庁所在地はどこですか。
- 問5 日本の地方区分では、47都道府県を全部でいくつの地方に分けていますか。
- 問6 都道府県庁所在地には、どのような特徴があるところが多くなっていますか。
- 問7 北、南、東、西の4つの方向のほか、北東や南西など、全部で8つの方向を表したよびかたを何といいますか。
- 問8 地図のうえで、海面からの高さが同じ場所を結んだ線のことを何といいますか。
- 問9 地図のうえで、実際の長さをちぢめた割合のことを何といいますか。
- 問10 琵琶湖が近畿地方の人々にとって特に大切にされているのは、どのような理由があるからですか。
- 問11 八方位において、北と東のちょうど間にある方向を何といいますか。
- 問12 都道府県の仕事を行う役所（都道府県庁）がおかれている都市のことを何といいますか。
- 問13 47の都道府県を、北海道地方や東北地方など、いくつかのまとまりに分けたものを何といいますか。
- 問14 県庁所在地には、多くの人や施設が集まり、交通が便利になっていることが多いです。その主な理由は何ですか。
- 問15 都道府県の仕事を行う役所（県庁や都庁など）がおかれている都市のことを何といいますか。
- 問16 滋賀県にある、日本で一番広い湖の名前は何かですか。
- 問17 日本を構成する地方行政区分で、1つの「都」、1つの「道」、2つの「府」、43の「県」を合わせたものを何といいますか。
- 問18 日本を構成する都道府県は、全部でいくつありますか。
- 問19 同じ大きさの地図の紙を使うとき、縮尺を変えると、地図に示される何が変化しますか。

答え合わせ・解説 No.1

問1	答え 都道府県庁所在地	都道府県の仕事を行う役所（都道府県庁）が置かれている、行政の中心地を都道府県庁所在地といいます。
問2	答え 信濃川	信濃川は日本で最も全長が長い川です。その豊かな水量は、広い平野を潤す農業用水として使われており、古くからその土地での米づくりを大きく支えてきました。
問3	答え 土地のかたむきが急になっている	等高線の間隔がせまいところほど土地のかたむきは急で、広いところほどゆるやかになっています。
問4	答え 宇都宮市	栃木県の行政の中心は宇都宮市です。同じように、群馬県は前橋市、茨城県は水戸市、岩手県は盛岡市と、都道府県によって県庁のある市は決まっています。県名と市名がちがう場所も多いため、地図などで確認しておくとうかりやすくなります。
問5	答え 7つの地方	日本の地方区分は、北海道、東北、関東、中部、近畿、中国・四国、九州の全部で7つの地方に分けられています。
問6	答え 人口が多く、産業や交通が発達している	都道府県庁所在地は、その都道府県の中心となる場所なので、人口が多く、産業や交通が発達している特徴があります。
問7	答え 八方位	北、南、東、西の4つの方向に、北東、南東、北西、南西を加えた8つの方向のよびかたを八方位といいます。
問8	答え 等高線	海面からの高さが同じ場所を結んだ線を等高線といいます。
問9	答え 縮尺	実際の長さを地図のうえでちぢめた割合のことを縮尺といいます。
問10	答え 近畿地方の多くの人々の生活用水や農業用水として使われているから	琵琶湖は、単に広いだけでなく、周辺の田畑で使う農業用水や、工場で使う工業用水、そして多くの家庭で使われる生活用水として、近畿地方の暮らしを支える非常に重要な水源になっています。
問11	答え 北東	北と東のちょうど間にある方向は「北東」とよびます。
問12	答え 県庁所在地	都道府県の仕事を行う役所（都道府県庁）が置かれている都市を「県庁所在地」と呼びます。政治だけでなく、経済や文化の中心地として、多くの人や施設が集まっているのが特徴です。
問13	答え 地方区分	日本全体をいくつかの地域に分けたものを地方区分と呼び、都道府県をグループ分けするときに使われます。
問14	答え 行政の中心地として、政治や経済の役割をはたしているから	県庁は県全体の行政を行う場所です。そのため、多くの人々が仕事や手続きのために集まりやすく、道路や電車などの交通網も発達しました。結果として、その都市は経済や文化の中心として発展していったのです。
問15	答え 県庁所在地	都道府県の仕事を行う役所（県庁、都庁、道庁、府庁）がある都市のことを「県庁所在地」といいます。それぞれの地域で政治や経済の中心地として、人々の暮らしを支える大事な役割を担っています。
問16	答え 琵琶湖	琵琶湖は面積が約670平方キロメートルもあり、日本で最も広い湖として知られています。滋賀県の面積の約6分の1を占めており、近畿地方でくらす人々の大切な水がめとしての役割も果たしています。
問17	答え 都道府県	日本は1つの都、1つの道、2つの府、43の県に分かれており、これらをまとめて都道府県と呼びます。
問18	答え 47	都道府県は、1つの都、1つの道、2つの府、43の県を合わせて、全部で47あります。
問19	答え 表されるはん囲	縮尺のちがいによって、同じ大きさの地図でも示されるはん囲が異なります。

- 問1 各都道府県における、行政の中心地（役所がある場所）のことを何といいますか。
- 問2 日本の地方区分では、47都道府県を全部でいくつの地方に分けていますか。
- 問3 同じ大きさの地図の紙を使うとき、縮尺を変えると、地図に示される何が変わりますか。
- 問4 琵琶湖が近畿地方の人々にとって特に大切にされているのは、どのような理由があるからですか。
- 問5 47の都道府県を、北海道地方や東北地方など、いくつかのまとまりに分けたものを何といいますか。
- 問6 北、南、東、西の4つの方向のほか、北東や南西など、全部で8つの方向を表したよびかたを何といいますか。
- 問7 滋賀県にある、日本で一番広い湖の名前は何かですか。
- 問8 日本を構成する都道府県は、全部でいくつありますか。
- 問9 栃木県（とちぎけん）の県庁所在地はどこですか。
- 問10 日本を構成する地方行政区分で、1つの「都」、1つの「道」、2つの「府」、43の「県」を合わせたものを何といいますか。
- 問11 等高線の間隔（線のあいだ）がせまくなっているところは、土地の様子がどうなっていることを表していますか。
- 問12 都道府県の仕事を行う役所（都道府県庁）がおかれている都市のことを何といいますか。
- 問13 地図のうえで、海面からの高さが同じ場所を結んだ線のことを何といいますか。
- 問14 日本で一番長い川として知られ、豊かな水を利用して広い平野で米づくりがさかんに行われている川の名前は何かですか。
- 問15 都道府県の仕事を行う役所（県庁や都庁など）がおかれている都市のことを何といいますか。
- 問16 八方位において、北と東のちょうど間にある方向を何といいますか。
- 問17 地図のうえで、実際の長さをちぢめた割合のことを何といいますか。
- 問18 都道府県庁所在地には、どのような特徴があるところが多くなっていますか。
- 問19 県庁所在地には、多くの人や施設が集まり、交通が便利になっていることが多いです。その主な理由は何ですか。

答え合わせ・解説 No.2

問1	答え 都道府県庁所在地	都道府県の仕事を行う役所（都道府県庁）が置かれている、行政の中心地を都道府県庁所在地といいます。
問2	答え 7つの地方	日本の地方区分は、北海道、東北、関東、中部、近畿、中国・四国、九州の全部で7つの地方に分けられています。
問3	答え 表されるはん囲	縮尺のちがいによって、同じ大きさの地図でも示されるはん囲が異なります。
問4	答え 近畿地方の多くの人々の生活用水や農業用水として使われているから	琵琶湖は、単に広いだけでなく、周辺の田畑で使う農業用水や、工場で使う工業用水、そして多くの家庭で使われる生活用水として、近畿地方の暮らしを支える非常に重要な水源になっています。
問5	答え 地方区分	日本全体をいくつかの地域に分けたものを地方区分と呼び、都道府県をグループ分けするときに使われます。
問6	答え 八方位	北、南、東、西の4つの方向に、北東、南東、北西、南西を加えた8つの方向のよびかたを八方位といいます。
問7	答え 琵琶湖	琵琶湖は面積が約670平方キロメートルもあり、日本で最も広い湖として知られています。滋賀県の面積の約6分の1を占めており、近畿地方でくらす人々の大切な水がめとしての役割も果たしています。
問8	答え 47	都道府県は、1つの都、1つの道、2つの府、43の県を合わせて、全部で47あります。
問9	答え 宇都宮市	栃木県の行政の中心は宇都宮市です。同じように、群馬県は前橋市、茨城県は水戸市、岩手県は盛岡市と、都道府県によって県庁のある市は決まっています。県名と市名がちがう場所も多いため、地図などで確認しておくとうっかりやすくなります。
問10	答え 都道府県	日本は1つの都、1つの道、2つの府、43の県に分かれており、これらをまとめて都道府県と呼びます。
問11	答え 土地のかたむきが急になっている	等高線の間隔がせまいところほど土地のかたむきは急で、広いところほどゆるやかになっています。
問12	答え 県庁所在地	都道府県の仕事を行う役所（都道府県庁）が置かれている都市を「県庁所在地」と呼びます。政治だけでなく、経済や文化の中心地として、多くの人や施設が集まっているのが特徴です。
問13	答え 等高線	海面からの高さが同じ場所を結んだ線を等高線といいます。
問14	答え 信濃川	信濃川は日本で最も全長が長い川です。その豊かな水量は、広い平野を潤す農業用水として使われており、古くからその土地での米づくりを大きく支えてきました。
問15	答え 県庁所在地	都道府県の仕事を行う役所（県庁、都庁、道庁、府庁）がある都市のことを「県庁所在地」といいます。それぞれの地域で政治や経済の中心地として、人々の暮らしを支える大事な役割を担っています。
問16	答え 北東	北と東のちょうど間にある方向は「北東」とよびます。
問17	答え 縮尺	実際の長さを地図のうえでちぢめた割合のことを縮尺といいます。
問18	答え 人口が多く、産業や交通が発達している	都道府県庁所在地は、その都道府県の中心となる場所なので、人口が多く、産業や交通が発達している特徴があります。
問19	答え 行政の中心地として、政治や経済の役割をはたしているから	県庁は県全体の行政を行う場所です。そのため、多くの人や仕事や手続きのために集まりやすく、道路や電車などの交通網も発達しました。結果として、その都市は経済や文化の中心として発展していったのです。

- 問1 各都道府県における、行政の中心地（役所がある場所）のことを何といいますか。
- 問2 地図のうえで、実際の長さをちぢめた割合のことを何といいますか。
- 問3 日本を構成する都道府県は、全部でいくつありますか。
- 問4 日本を構成する地方行政区分で、1つの「都」、1つの「道」、2つの「府」、43の「県」を合わせたものを何といいますか。
- 問5 地図のうえで、海面からの高さが同じ場所を結んだ線のことを何といいますか。
- 問6 都道府県の仕事を行う役所（県庁や都庁など）がおかれている都市のことを何といいますか。
- 問7 都道府県庁所在地には、どのような特徴があるところが多くなっていますか。
- 問8 47の都道府県を、北海道地方や東北地方など、いくつかのまとまりに分けたものを何といいますか。
- 問9 琵琶湖が近畿地方の人々にとって特に大切にされているのは、どのような理由があるからですか。
- 問10 北、南、東、西の4つの方向のほか、北東や南西など、全部で8つの方向を表したよびかたを何といいますか。
- 問11 県庁所在地には、多くの人や施設が集まり、交通が便利になっていることが多いです。その主な理由は何ですか。
- 問12 八方位において、北と東のちょうど間にある方向を何といいますか。
- 問13 日本の地方区分では、47都道府県を全部でいくつの地方に分けていますか。
- 問14 日本で一番長い川として知られ、豊かな水を利用して広い平野で米づくりがさかんに行われている川の名前は何かですか。
- 問15 等高線の間隔（線のあいだ）がせまくなっているところは、土地の様子がどうなっていることを表していますか。
- 問16 都道府県の仕事を行う役所（都道府県庁）がおかれている都市のことを何といいますか。
- 問17 滋賀県にある、日本で一番広い湖の名前は何かですか。
- 問18 同じ大きさの地図の紙を使うとき、縮尺を変えると、地図に示される何が変化しますか。
- 問19 栃木県（とちぎけん）の県庁所在地はどこですか。

答え合わせ・解説 No.3

問1	答え 都道府県庁所在地	都道府県の仕事を行う役所（都道府県庁）が置かれている、行政の中心地を都道府県庁所在地といいます。
問2	答え 縮尺	実際の長さを地図のうえでちぎめた割合のことを縮尺といいます。
問3	答え 47	都道府県は、1つの都、1つの道、2つの府、43の県を合わせて、全部で47あります。
問4	答え 都道府県	日本は1つの都、1つの道、2つの府、43の県に分かれており、これらをまとめて都道府県と呼びます。
問5	答え 等高線	海面からの高さが同じ場所を結んだ線を等高線といいます。
問6	答え 県庁所在地	都道府県の仕事を行う役所（県庁、都庁、道庁、府庁）がある都市のことを「県庁所在地」といいます。それぞれの地域で政治や経済の中心地として、人々の暮らしを支える大事な役割を担っています。
問7	答え 人口が多く、産業や交通が発達している	都道府県庁所在地は、その都道府県の中心となる場所なので、人口が多く、産業や交通が発達している特徴があります。
問8	答え 地方区分	日本全体をいくつかの地域に分けたものを地方区分と呼び、都道府県をグループ分けするときに使われます。
問9	答え 近畿地方の多くの人々の生活用水や農業用水として使われているから	琵琶湖は、単に広いだけでなく、周辺の田畑で使う農業用水や、工場で使う工業用水、そして多くの家庭で使われる生活用水として、近畿地方の暮らしを支える非常に重要な水源になっています。
問10	答え 八方位	北、南、東、西の4つの方向に、北東、南東、北西、南西を加えた8つの方向のよびかたを八方位といいます。
問11	答え 行政の中心地として、政治や経済の役割をはたしているから	県庁は県全体の行政を行う場所です。そのため、多くの人々が仕事や手続きのために集まりやすく、道路や電車などの交通網も発達しました。結果として、その都市は経済や文化の中心として発展していったのです。
問12	答え 北東	北と東のちょうど間にある方向は「北東」とよびます。
問13	答え 7つの地方	日本の地方区分は、北海道、東北、関東、中部、近畿、中国・四国、九州の全部で7つの地方に分けられています。
問14	答え 信濃川	信濃川は日本で最も全長が長い川です。その豊かな水量は、広い平野を潤す農業用水として使われており、古くからその土地での米づくりを大きく支えてきました。
問15	答え 土地のかたむきが急になっている	等高線の間隔がせまいところほど土地のかたむきは急で、広いところほどゆるやかになっています。
問16	答え 県庁所在地	都道府県の仕事を行う役所（都道府県庁）が置かれている都市を「県庁所在地」と呼びます。政治だけでなく、経済や文化の中心地として、多くの人や施設が集まっているのが特徴です。
問17	答え 琵琶湖	琵琶湖は面積が約670平方キロメートルもあり、日本で最も広い湖として知られています。滋賀県の面積の約6分の1を占めており、近畿地方でくらす人々の大切な水がめとしての役割も果たしています。
問18	答え 表されるはん囲	縮尺のちがいによって、同じ大きさの地図でも示されるはん囲が異なります。
問19	答え 宇都宮市	栃木県の行政の中心は宇都宮市です。同じように、群馬県は前橋市、茨城県は水戸市、岩手県は盛岡市と、都道府県によって県庁のある市は決まっています。県名と市名がちがう場所も多いため、地図などで確認しておくとうっかりやすくなります。

問1 日本を構成する地方行政区分で、1つの「都」、1つの「道」、2つの「府」、43の「県」を合わせたものを何とといいますか。

問2 地図のうえで、実際の長さをちぢめた割合のことを何とといいますか。

問3 八方位において、北と東のちょうど間にある方向を何とといいますか。

問4 各都道府県における、行政の中心地（役所がある場所）のことを何とといいますか。

問5 栃木県（とちぎけん）の県庁所在地はどこですか。

問6 北、南、東、西の4つの方向のほか、北東や南西など、全部で8つの方向を表したよびかたを何とといいますか。

問7 同じ大きさの地図の紙を使うとき、縮尺を変えると、地図に示される何が変わりますか。

問8 地図のうえで、海面からの高さが同じ場所を結んだ線のことを何とといいますか。

問9 滋賀県にある、日本で一番広い湖の名前は何かですか。

問10 都道府県の仕事を行う役所（県庁や都庁など）がおかれている都市のことを何とといいますか。

問11 琵琶湖が近畿地方の人々にとって特に大切にされているのは、どのような理由があるからですか。

問12 都道府県庁所在地には、どのような特徴があるところが多くなっていますか。

問13 日本を構成する都道府県は、全部でいくつありますか。

問14 47の都道府県を、北海道地方や東北地方など、いくつかのまとまりに分けたものを何とといいますか。

問15 都道府県の仕事を行う役所（都道府県庁）がおかれている都市のことを何とといいますか。

問16 日本の地方区分では、47都道府県を全部でいくつの地方に分けていますか。

問17 県庁所在地には、多くの人や施設が集まり、交通が便利になっていることが多いです。その主な理由は何ですか。

問18 日本で一番長い川として知られ、豊かな水を利用して広い平野で米づくりがさかんに行われている川の名前は何かですか。

問19 等高線の間隔（線のあいだ）がせまくなっているところは、土地の様子がどうなっていることを表していますか。

答え合わせ・解説 No.4

問1	答え 都道府県	日本は1つの都、1つの道、2つの府、43の県に分かれており、これらをまとめて都道府県と呼びます。
問2	答え 縮尺	実際の長さを地図のうえでちぎめた割合のことを縮尺といいます。
問3	答え 北東	北と東のちょうど間にある方向は「北東」とよびます。
問4	答え 都道府県庁所在地	都道府県の仕事を行う役所（都道府県庁）が置かれている、行政の中心地を都道府県庁所在地といいます。
問5	答え 宇都宮市	栃木県の行政の中心は宇都宮市です。同じように、群馬県は前橋市、茨城県は水戸市、岩手県は盛岡市と、都道府県によって県庁のある市は決まっています。県名と市名がちがう場所も多いため、地図などで確認しておくとうっかりやすくなります。
問6	答え 八方位	北、南、東、西の4つの方向に、北東、南東、北西、南西を加えた8つの方向のよびかたを八方位といいます。
問7	答え 表されるはん囲	縮尺のちがいによって、同じ大きさの地図でも示されるはん囲が異なります。
問8	答え 等高線	海面からの高さが同じ場所を結んだ線を等高線といいます。
問9	答え 琵琶湖	琵琶湖は面積が約670平方キロメートルもあり、日本で最も広い湖として知られています。滋賀県の面積の約6分の1を占めており、近畿地方でくらす人々の大切な水がめとしての役割も果たしています。
問10	答え 県庁所在地	都道府県の仕事を行う役所（県庁、都庁、道庁、府庁）がある都市のことを「県庁所在地」といいます。それぞれの地域で政治や経済の中心地として、人々の暮らしを支える大事な役割を担っています。
問11	答え 近畿地方の多くの人々の生活用水や農業用水として使われているから	琵琶湖は、単に広いだけでなく、周辺の田畑で使う農業用水や、工場で使う工業用水、そして多くの家庭で使われる生活用水として、近畿地方の暮らしを支える非常に重要な水源になっています。
問12	答え 人口が多く、産業や交通が発達している	都道府県庁所在地は、その都道府県の中心となる場所なので、人口が多く、産業や交通が発達している特徴があります。
問13	答え 47	都道府県は、1つの都、1つの道、2つの府、43の県を合わせて、全部で47あります。
問14	答え 地方区分	日本全体をいくつかの地域に分けたものを地方区分と呼び、都道府県をグループ分けするときに使われます。
問15	答え 県庁所在地	都道府県の仕事を行う役所（都道府県庁）が置かれている都市を「県庁所在地」と呼びます。政治だけでなく、経済や文化の中心地として、多くの人や施設が集まっているのが特徴です。
問16	答え 7つの地方	日本の地方区分は、北海道、東北、関東、中部、近畿、中国・四国、九州の全部で7つの地方に分けられています。
問17	答え 行政の中心地として、政治や経済の役割をはたしているから	県庁は県全体の行政を行う場所です。そのため、多くの人々が仕事や手続きのために集まりやすく、道路や電車などの交通網も発達しました。結果として、その都市は経済や文化の中心として発展していったのです。
問18	答え 信濃川	信濃川は日本で最も全長が長い川です。その豊かな水量は、広い平野を潤す農業用水として使われており、古くからその土地での米づくりを大きく支えてきました。
問19	答え 土地のかたむきが急になっている	等高線の間隔がせまいところほど土地のかたむきは急で、広いところほどゆるやかになっています。

- 問1 地図のうえで、海面からの高さが同じ場所を結んだ線のことを何といいますか。
- 問2 滋賀県にある、日本で一番広い湖の名前は何か。
- 問3 八方位において、北と東のちょうど間にある方向を何といいますか。
- 問4 各都道府県における、行政の中心地（役所がある場所）のことを何といいますか。
- 問5 琵琶湖が近畿地方の人々にとって特に大切にされているのは、どのような理由があるからですか。
- 問6 日本で一番長い川として知られ、豊かな水を利用して広い平野で米づくりがさかんに行われている川の名前は何か。
- 問7 日本の地方区分では、47都道府県を全部でいくつの地方に分けていますか。
- 問8 北、南、東、西の4つの方向のほかに、北東や南西など、全部で8つの方向を表したよびかたを何といいますか。
- 問9 都道府県の仕事を行う役所（都道府県庁）がおかれている都市のことを何といいますか。
- 問10 日本を構成する都道府県は、全部でいくつありますか。
- 問11 等高線の間隔（線のあいだ）がせまくなっているところは、土地の様子がどうなっていることを表していますか。
- 問12 同じ大きさの地図の紙を使うとき、縮尺を変えると、地図に示される何が変わりますか。
- 問13 都道府県庁所在地には、どのような特徴があるところが多くなっていますか。
- 問14 地図のうえで、実際の長さをちぢめた割合のことを何といいますか。
- 問15 日本を構成する地方行政区分で、1つの「都」、1つの「道」、2つの「府」、43の「県」を合わせたものを何といいますか。
- 問16 栃木県（とちぎけん）の県庁所在地はどこですか。
- 問17 県庁所在地には、多くの人や施設が集まり、交通が便利になっていることが多いです。その主な理由は何ですか。
- 問18 都道府県の仕事を行う役所（県庁や都庁など）がおかれている都市のことを何といいますか。
- 問19 47の都道府県を、北海道地方や東北地方など、いくつかのまとまりに分けたものを何といいますか。

答え合わせ・解説 No.5

問1	答え 等高線	海面からの高さが同じ場所を結んだ線を等高線といいます。
問2	答え 琵琶湖	琵琶湖は面積が約670平方キロメートルもあり、日本で最も広い湖として知られています。滋賀県の面積の約6分の1を占めており、近畿地方でくらす人々の大切な水がめとしての役割も果たしています。
問3	答え 北東	北と東のちょうど間にある方向は「北東」とよびます。
問4	答え 都道府県庁所在地	都道府県の仕事を行う役所（都道府県庁）が置かれている、行政の中心地を都道府県庁所在地といいます。
問5	答え 近畿地方の多くの人々の生活用水や農業用水として使われているから	琵琶湖は、単に広いだけでなく、周辺の田畑で使う農業用水や、工場で使う工業用水、そして多くの家庭で使われる生活用水として、近畿地方のくらしを支える非常に重要な水源になっています。
問6	答え 信濃川	信濃川は日本で最も全長が長い川です。その豊かな水量は、広い平野を潤す農業用水として使われており、古くからその土地での米づくりを大きく支えてきました。
問7	答え 7つの地方	日本の地方区分は、北海道、東北、関東、中部、近畿、中国・四国、九州の全部で7つの地方に分けられています。
問8	答え 八方位	北、南、東、西の4つの方向に、北東、南東、北西、南西を加えた8つの方向のよびかたを八方位といいます。
問9	答え 県庁所在地	都道府県の仕事を行う役所（都道府県庁）が置かれている都市を「県庁所在地」と呼びます。政治だけでなく、経済や文化の中心地として、多くの人や施設が集まっているのが特徴です。
問10	答え 47	都道府県は、1つの都、1つの道、2つの府、43の県を合わせて、全部で47あります。
問11	答え 土地のかたむきが急になっている	等高線の間隔がせまいところほど土地のかたむきは急で、広いところほどゆるやかになっています。
問12	答え 表されるはん囲	縮尺のちがいによって、同じ大きさの地図でも示されるはん囲が異なります。
問13	答え 人口が多く、産業や交通が発達している	都道府県庁所在地は、その都道府県の中心となる場所なので、人口が多く、産業や交通が発達している特徴があります。
問14	答え 縮尺	実際の長さを地図のうえでちぢめた割合のことを縮尺といいます。
問15	答え 都道府県	日本は1つの都、1つの道、2つの府、43の県に分かれており、これらをまとめて都道府県と呼びます。
問16	答え 宇都宮市	栃木県の行政の中心は宇都宮市です。同じように、群馬県は前橋市、茨城県は水戸市、岩手県は盛岡市と、都道府県によって県庁のある市は決まっています。県名と市名がちがう場所も多いため、地図などで確認しておくとうっかりやすくなります。
問17	答え 行政の中心地として、政治や経済の役割をはたしているから	県庁は県全体の行政を行う場所です。そのため、多くの人や仕事や手続きのために集まりやすく、道路や電車などの交通網も発達しました。結果として、その都市は経済や文化の中心として発展していったのです。
問18	答え 県庁所在地	都道府県の仕事を行う役所（県庁、都庁、道庁、府庁）がある都市のことを「県庁所在地」といいます。それぞれの地域で政治や経済の中心地として、人々のくらしを支える大事な役割を担っています。
問19	答え 地方区分	日本全体をいくつかの地域に分けたものを地方区分と呼び、都道府県をグループ分けするときに使われます。